

大東文化大学 (埼玉県)

充実した日本語教育、書道をはじめとする日本文化が学べます

■大学紹介

① 大学の特色及び概要

1) 特色と歴史

大東文化大学は、中国古典の研究と漢学を振興する機関として、1923年に開学しました。2023年に創立100周年を迎えました。

創立以来、東洋の文化と西洋の文化を融合した新しい文化の創造を目指しています。

豊かな人格の形成に努め、併せて国際的な視野を持ち、世界の文化の進展と人類の幸福の実現に寄与できる人材を育成しています。

本学では、少人数制クラスできめ細かな学習指導や支援を受けることができます。また、日本人学生によるチューター制度や交流会も行っています。

2) 学部・学生数等 (2024年5月1日現在)

学部：文学部、経済学部、外国語学部、法学部、国際関係学部、経営学部、スポーツ・健康科学部、社会学部

大学院：文学研究科、経済学研究科、法学研究科、外国語学研究科、アジア地域研究科、経営学研究科、スポーツ・健康科学研究科

教員数：専任教員数 : 331名
非常勤講師数 : 648名
学部学生数 : 11,550名
大学院生数 : 132名

② 国際交流の実績

大学間協定校数：27カ国 113大学
外国人留学生数：460名

(2024年5月1日現在)

③ 過去3年間の受入れ留学生数及び日本語・日本文化研修留学生(日研生)の受入れ実績

2024年：留学生数 460人、日研生 1人
2023年：留学生数 434人、日研生 5人
2022年：留学生数 413人、日研生 2人

④ 地域の特徴

東松山キャンパスは、緑豊かな大自然に囲まれた魅力あふれるキャンパスです。東京ドーム約6個分の広大な敷地に最新の施設や設備が整っています。緑あふれるキャンパスで落ち着いて学び、充実した学生生活を過ごすことができます。

板橋キャンパスは都心に位置し、モダンなデザインと快適な学びの環境が両立しています。カフェテリアなど落ち着ける場所をはじめ、パソコン166台を常設した図書館など、理想的な学習環境が整っています。



■研修・コースの概要

① 研修・コースの目的

b)主に日本語能力の向上のための研修

② 研修・コースの特色

日本語プログラムを中心に研修を行います。日本人学生と会話活動する授業があり、日本語の授業で学んだことを実践につなげていきます。また、日本文化・社会について学び、自分の専門分野の理解を深め、将来、日本との架け橋となる人材の育成を目的としています。

チューター制度や部活などで日本人学生と積極的に交流し、授業だけでなく大学生生活全体を通して日本を学び、経験を積んでいきます。

③ 受入定員

6名(大使館推薦5名、大学推薦1名)



④ 受講希望者の資格、条件等

- ・ 自国の大学において、日本語・日本文化に関する分野を専攻している者
- ・ 教育機関において日本語を1年以上、学んでおり、日本語学習に対する強い動機と熱意をもっている者
- ・ 日本と母国の架け橋人材に相応しい人物
- ・ 留学の目的が明確である者

⑤ 達成目標

- ・ 効果的な日本語運用ができるようになる
- ・ 文法・読む・書く・聞く・話すの総合的な日本語力、または、アカデミック・ジャパニーズを習得する
- ・ 日本の文化・社会について理解を深める
- ・ 自分の専門分野について知見を深め、帰国後の学習のさらなる充実につなげる

⑥ 研修期間（在籍期間）

2025年8月下旬～2026年8月下旬

- ※オリエンテーション参加のため、在籍開始前の8月下旬に来日できることが採用の条件
(在籍期間：2025年9月1日～2026年8月31日)

⑦ 奨学金支給期間

2025年9月～2026年8月

⑧ 研修・年間スケジュール

8月下旬	渡日（2024年は8月26日） オリエンテーション プレースメントテスト
9月中旬	秋学期開始
9月下旬	ウェルカムパーティー
11月	大学祭 留学生国内研修旅行
11月～12月	近隣の学校との交流授業
翌年1月	秋学期終了
翌年2月	日本文化体験イベント
翌年4月	春学期開始
翌年6月	近隣の学校との交流授業
翌年7月	留学報告会
翌年8月	春学期終了
翌年8月下旬	帰国

⑨ コースの修了要件

指定された科目を含め、年間14科目（半期7科目）以上履修すること。受講した科目は単位認定する（単位取得条件：C評価以上）。

履修した科目については成績証明書（授業科目と成績評価を記載）を発行する。14科目以上単位取得した者には、修了証書を発行する。

⑩ 研修・コース科目の概要・特色

1) 研修・コース科目の概要・特色

集中日本語コース、発展コース、内容コースの3つのコースがあります。日本語を学ぶコースは、日本語レベル別に、集中日本語コースと発展コースが設置されています。内容コースは日本文化や日本社会を専門に学ぶコースです。

2) 研修・コース開設科目

I) 日本語必修科目

○集中日本語コース科目（週6～8コマ×15週）

このコースは、一般的な日本語の習得を目指します。初級から中上級後半まで4つのレベルに分けて授業を行います。初級レベルは総合日本語の教科書を用い、文法、4技能をバランスよく身につけます。中上級レベルは、文法を中心に読解、文章表現、口頭表現、聴解の力を身につけます。すべてのレベルで漢字語彙の授業があります。クラスは来日後プレースメントテストにより決定します。

○発展コース科目（週3コマ×15週）

N2以上の日本語力があり、教員から許可された学生が履修できます。このコースは、専門分野を学ぶための日本語を習得することを目的としています。以下3つの科目が各学期に設置されています。※日本語力に応じ履修免除となる場合があります。

- ・ 理解とコミュニケーションA/B
- ・ 日本語文章表現A/B
- ・ 資料・文献読解A/B



II) 選択科目（各科目、週1コマ×15週）

○内容コース

留学生を対象とした日本文化、日本社会、異文化コミュニケーションを学ぶ授業があります。このコースは、N2以上の日本語力があり、教員から許可された学生が履修できます。

- ・ 現代日本の諸相A/B
- ・ 日本の政治・経済・社会A/B
- ・ 日本の文化・芸術A/B
- ・ 日本の歴史A/B

上記のコース以外、学部で開講されている科目を履修することができます。ただし、学部の授業を履修するのに必要な日本語力があり、教員から許可された者に限ります。

3) 研修科目で地域の見学や地域交流等の参加出来る科目及びその具体的な内容

科目としては設置していませんが、以下のような課外活動を予定しています。

- ・ 近隣の小学校、中学校、高等学校での交流授業
- ・ 地域国際交流協会主催行事への参加
- ・ 各種日本語スピーチコンテストへの参加
- ・ 一般家庭へのホームステイ（1泊2日）

4) 日本人学生との共修がある科目及び具体的な内容

- ・ 現代日本の諸相B
日本人学生とグループになり、ビジネスの場面を意識した課題解決型のディスカッション活動を日本語で行い、成果を発表します。

- ・ グローバルスタディ5/6
(日本語および英語使用)
日本人学生とペアまたはグループになり身近な話題について話し合う会話活動を通して自分自身のことや日本のことについて理解を深めます。

- ・ グローバルスタディ1～8 (5, 6を除く)
(英語使用)
日本や世界の文化や歴史について日本人学生と一緒に学びます。

⑪ 指導体制

責任者： 国際交流センター所長

指導体制：

専任教員（教授） 正宗 鈴香

特任教員（准教授） 大河原 尚

非常勤講師 10名

国際交流センター職員 9名



■宿 舎

留学中は大学寮に滞在することができます。
※ドーマー鶴ヶ島が満室の場合、別の寮を紹介しま
す。

【ドーマー鶴ヶ島】

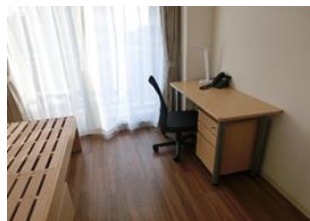
定員：
32名

設備：
バストイレ、冷蔵庫、机、椅子、ベッド、エアコン、
インターネット
(キッチン、洗濯機、電子レンジは共用)

費用：
月6万円～（別途光熱水費が約5,500円支払が必要）
※8月上旬までの退寮が必要、以後は各自で滞在先
確保が必要

オプション：
・食事（朝・夕 ※土日は除く）月額17,600円
・寝具レンタル 半年18,920円、1年30,800円

支払い方法：
来日前に1学期分の室料30万円（5カ月分）の寮費
の請求書をメールでお送りします。来日前に海外送
金で支払いを行ってください。困難な場合は、柔軟
に対応します。



■修了生へのフォローアップ

日本の大学・大学院への入学希望者や、企業への
就職を希望している留学生に対しては個別に相
談・アドバイスを実施します。



■問合せ先

<担当部署>

大東文化大学国際交流センター（板橋）

住所 〒175-8571
東京都板橋区高島平1-9-1

TEL +81-3-5399-7323

FAX +81-3-5399-7823

E-mail dbustudents@jm.daito.ac.jp

大東文化大学国際交流センター（東松山）

住所 〒355-8501
埼玉県東松山市岩殿560

TEL +81-493-31-1536

FAX +81-493-31-1535

E-mail dbuexchange@jm.daito.ac.jp

<ウェブサイト>

大東文化大学 ホームページ

<https://www.daito.ac.jp/>

大東文化大学 国際交流センター ホームページ

https://www.daito.ac.jp/international_exchange/e/

英語版（English）

<http://www.daito.ac.jp/english/>